



No. 396号

2025年1月21日発行

沼津市手をつなぐ育成会

〒410-0822 沼津市下香貫宮脇323-4

尾藤 正弘 (会長宅)

TEL: 933-3922 FAX: 933-7350

尾藤携帯電話: 090-8543-2341

尾藤E-mail: bito3boy@yahoo.co.jp

沼津市手をつなぐ育成会・会報 2025年1月号

元旦の朝はよく晴れて、沼津市内の各所できれいな初日の出が見られたことと思います。幸先の良いスタート、本年も沼津市手をつなぐ育成会をどうぞ宜しくお願い致します。

さて、情報提供ですが、今年の4月1日から、生活サポート総合補償制度が近年の判例等法的解釈が変化してきているため改定されるとのことです。まずは、個人賠償責任補償に『施設等管理下財物復旧費用』が新設されます。日常生活において、被保険者(=補償を受ける方)が施設の壁や窓ガラスなどの施設管理財物を損壊した場合に、法律上の損害賠償責任の有無を問わず、修理するために要する費用について年間50万円を限

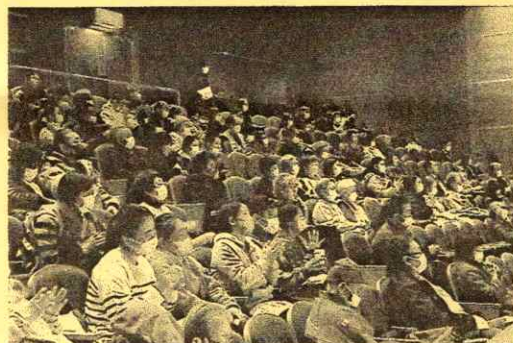
度に支払われます。次に、身寄りのない障がい者の賠償事故が新たに補償対象となります。なお、この度の改定に伴い、全てのプランの掛金が約19~25%引きあがります。

詳しくは、ジェイアイシーセントラル株式会社(0120-758-625: 問い合わせ専用フリーダイヤル)に詳細等、確認してみてください。

第37回 沼津市「障害者週間」市民の集い



令和6年12月8日(日)、沼津市民文化センターで市民の集いが開催されました。受付には恒例の来場者に贈られる福祉事業所の素敵な手作り品が並び、皆さん、どれにしようか楽しそうに迷われていました。娘は、利用している放課後等デイサービスのオリジナル缶バッジを選び、それを付けてプログラムを配るお仕事をさせてもらい、とても嬉しそうでした。



体験発表では、普段関わりの無い方のお話が聞けて、毎回視野を広げさせてもらっています。今回は、心の病を誰にも相談できずに苦しんでいた女性が夢を持つまでの気持ちの変化を知りました。自分は特別ではない、障がいの有無に関わらず辛い体験をしている人は大勢いる、障がいを特別視せず、誰にでも寄り添う優しさや配慮が必要と語っていた彼女に共感できたことがたくさんありました。

「耳が聞こえないからバンドやってます！！」名古屋のろう者たちの手話ロックバンド

「BRIGHT EYES super-duper」（日本語に訳すと「輝く瞳」）さんによるコンサートでは、両手を垂直に上げ、手首を回し、手をひらひらと動かす「拍手」や、歌詞の一部を手話でやってみたり、様々な人が一緒に楽しめる温かいステージで盛り上がりました。娘は初めて知った「I LOVE YOU」の手話が気に入り、Xmas プレゼントは手話の本になりました。

になりました。

記念講演は、植草学園大学副学長の野澤和弘氏による「弱さを愛せる社会へ～障害のある人と共に生きる」でした。共存とは、様々な人が同じ場にただ一緒にいるだけではなく、それぞれが役割を持ち、所属感による幸せを感じ得るもので、その例をいくつか伺いました。知的障がいのある娘が今幸せそうなのは、彼女に役割を与えてくださる人々に恵まれ、居場所がいくつもあるからだと改めて感じました。また、サポートが必要な娘も、ある場面では誰かの力となることがあります。よく言われるのが「癒し」です。生産性はありませんが、彼女の強みとしてこれからも大事にしていきたいと思います。舞台の様子は、聴覚障がいのある方の情報手段として、スピードワープロというシステムで伝えられています。年々進歩しており、高速でスクリーンに字幕が投影されるので、聞き慣れない言葉などを即座に文字で確認でき、私も非常に助かりました。今年は21の参加団体がありました。来場者は、当事者が多いように感じます。障害者週間には、普段利用している公園を清掃したり、市民の集いのチラシを近隣に貼らせてもらう取り組みをしている事業所もあるそうです。互いを認め合う共生社会の実現に向けて、様々な人が地域社会に参加すること、関心を持つこと、そのきっかけを作る大事さを感じているところです。

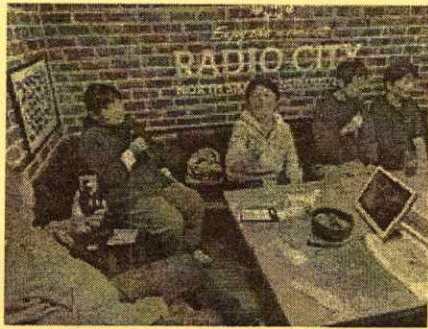
沼津特別支援学校高等部 芹澤

東部地区連合会本人部のカラオケ大会

令和6年12月15日（日）、今年も会場はラジオシティ沼津駅北店で支援者を含め43名（注）の参加で大盛り上がりでした。

部屋を地区ごとの3グループに分け、沼津は同じ部屋だったことから、仲良く順番に楽しく歌うことができました。





ラジオシティーさんは料理（ランチパック）やソフトドリンク飲み放題があり、思い思いの食事と飲物でも皆さん満喫していました。

（注）…沼津市10名、清水町5名、富士市9名、裾野市14名、函南町5名

クリスマス



昨年同様、対面式の「クリスマス会」ではなく、会員の皆さまに心のこもった「クリスマスプレゼント」を贈らせていただきました。



*皆さんに喜んでいただけたようで、役員一同、嬉しいです!!

沼津市手をつなぐ育成会『二十歳の集い』



令和7年1月13日（月・祝日）、「二十歳の集い」をサンウェルぬまづにて、2名（内、1名出席）の新成人を来賓、役員、家族、関係者でお祝い致しました。今年も規模を縮小しての開催、来賓の皆さまからはご祝辞やお祝いメッセージをいただきました。

“二十歳の誓い”は、高嶋さゆりさんに務めていただきました。



【新成人紹介】

高嶋さゆりさん（写真左）

杉山新一朗さん



令和7年「二十歳の集い」ご列席の皆様

沼津市 副市長	塚本 秀綱 様
沼津市議会 議長	高橋 達也 様
沼津市社会福祉協議会 会長	工藤 達朗 様
沼津特別支援学校 校長	青木 暁乃 様
輝望会 常務理事	池谷 修 様

※ 塚本さま、高橋さま、工藤さまから祝辞をいただきました。

令和7年「二十歳の集い」お祝いメッセージ

(順不同)

沼津市 教育長	奥村 篤 様
静岡県議会 議員	蓮池 章平 様
同上	杉山 盛雄 様
同上	曳田 卓 様
沼津市福祉事務所 所長	小林 孝子 様
沼津市障がい福祉課 課長	大野 真一 様
沼津市こども未来創造課 課長	山岡 祥子 様
児童発達支援センターみゆき 所長	杉山 真里 様
沼津市民生委員児童委員協議会 会長	加藤 和幸 様

※ 下の写真は、沼津市と育成会からの記念品贈呈時のものです！



※ 上の写真は、工藤会長から祝辞をいただいた時のものです。

沼津市をつなぐ育成会「二十歳の集い」



宣誓する高嶋さん＝沼津市のサンウェルぬまづ

温かな雰囲気で20歳祝福

沼津市をつなぐ育成会 これまでの歩み紹介
つなぐ育成会

沼津市をつなぐ育成会は「成人の日」の13日、障害のある人を対象にした「二十歳の集い」を同市のサンウェルぬまづで開いた。高嶋さゆりさん(20)が家族や恩師らから祝福を受け、温かな雰囲気の中、新たな一歩を踏み出した。

本年度20歳を迎える会員2人のうち、高嶋さんが出席し、これまでの歩みを、映像や本人へのインタビューで紹介した。高嶋さんは「私の特技はみんなを笑顔にすること。周りのみんなを笑顔に幸せにできる。ようちんがニコニコ笑顔で楽しく暮らしていきたい」と宣誓した。尾藤正弘会長は「たくさんの出会いと一つ一つの努力の積み重ねが、いつか必ず大きな笑顔を結ぶ」と激励した。

《二十歳の誓い》(全文)：新成人・高嶋さゆり

本日は二十歳という節目の年を迎えた私のために、このように盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。この20年間を振り返りますと、私の人生がどれほど多くの方々によって支えられてきたのかを改めて実感しました。それと同時に、支えてくださったみなさまへ感謝の気持ちを伝えることの大切さを感じています。ありがとうございます。

私は今、ママさんの就労移行で社会に出るための訓練をしています。この春で卒業になるので、今は更なる飛躍のため、毎日、精一杯努力をしています。思えば保育園の時から、ママの福祉サービスを利用してずっと寄り添っていただきながら、ここまで成長することができました。また20年間、なにより家族に温かく見守ってもらい、楽しく生活ができています。

今ここで20年という節目を迎え、これからの人生は社会人として、社会の一員として、役割を持って暮らしていきたいと思えます。



私の特技は、周りのみんなを笑顔にすることです。これからも家族をはじめとして、私の周りのみんなを笑顔にできるように、みんなを幸せにできるように、わたし自身が率先してニコニコ笑顔で楽しく暮らしていきたいと思えます。これからもどうぞ見守っていただき、よろしくお願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。

《保護者挨拶》(全文)：父・高嶋 豊

本日は御多忙中にもかかわらず、この様な盛大な会を開催して頂き、誠にありがとうございます。さゆりが生まれて20年が経過しましたが、良い事も悪い事も多くの経験をして、この日を向かえることができました。私達は共働きであったため、1歳の誕生日を迎える前に保育園に通園したのですが、周りの子供たちと比べ成長が遅れている事に気がついた時、原因が障がいによるものとわかった時は不安でいっぱいとなりました。そんな中、福祉サービス事業所の

ママさんのサポートを受け、スタッフさんのつながりやママを通じて知りあった他の父母の方々とのつながりから、同じ状況の家庭もある事を知り、少し心にゆとりを持つことができました。小学校は片浜小の支援学級で過ごしましたが、本日御列席頂いている先生方の温かい指導や育成会仲間である渡辺さんや佐野さんのおかげで、一人でできることが多くなる成長時期を迎えることができました。中学・高校は沼津特別支援学校で6年間をすごし、現在は就労移行としてママさんで社会に出る準備を行なっています。本人の特技である周りの人を笑顔にすることを今後も意識して生活してくれることを願い、また、皆様方には今までと変わらぬご支様をお願いさせて頂き、簡単ではありますが、保護者の挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。



お 知 ら せ

社会福祉法人三信福祉協会からの助成金決定

三信福祉協会は、毎年、「社会福祉活動助成金」を拠出しています。昨年に引き続き、当会が助成対象者に選ばれ、今年も10万円いただけることになりました。

理事会	2月11日(火・祝日)	19:00~	サンウェルぬまづ 3階可動仕切り会議室
会報印刷	2月10日(月)	13:00~	" 3階障がい者活動交流室
事務局会	1月の事務局会はありません		